

平成28年度 公益財団法人栃木県国際交流協会事業報告書

事業概要

平成28年度は、本県における地域国際化を推進する中核機関として、外国人住民への支援をはじめとする多文化共生社会づくりの推進に資する事業を中心に実施するとともに、県民主体の国際交流、国際協力、国際理解活動を推進するための各種事業を展開した。

新規事業では、就職を希望する外国人住民を支援するため、専門相談員を配置し、就労に関連する相談への対応、職場体験や就労支援セミナーを実施した。また、2020年の東京オリンピック等の開催を契機とする市町の取り組みへの支援を探るため、ニーズ調査や支援の担い手となる人材へのアンケートを実施した。

既存事業では、従来の災害時外国人サポーター養成セミナーに加えて、外国人キーパーソンネットワーク会議や外国人のための防災教室を組み入れ、災害に備えた外国人支援事業の充実を図った。

経営面では、公益性の高い事業の実施と安定した法人経営が求められる中、平成27年度に策定した『経営方針』に沿って、収益の確保と経費の削減、収支のバランスのとれた効率的運営に努めた。

事業実施状況

1 理事会・評議員会の開催

- | | | | |
|----------|----|---------------|---------------|
| (1) 理事会 | 2回 | 平成28年6月10日(金) | 平成29年3月9日(木) |
| (2) 評議員会 | 2回 | 平成28年6月23日(木) | 平成29年3月28日(火) |
| (3) 監事監査 | 1回 | 平成28年5月24日(火) | |

2 多文化共生社会づくりに関する事業

(1) 情報収集提供事業

ア ホームページ運営事業

[平成28年度予算54,000円、決算41,040円]

当協会及び県内にある国際交流団体の活動内容等、地域国際化関連の情報を中心に県内外の様々な情報を収集し県民に提供するとともに、外国人住民に多言語により最新の生活関連情報を提供した。

* T I Aホームページ内容

- ・ 国際交流・国際協力活動情報 (T I A、県内国際交流団体、イベント情報等)
- ・ 国際理解関連情報
- ・ 日本語ボランティア関連情報
- ・ 外国人のための生活関連情報 (日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語) 等

イ 機関紙発行事業

[平成28年度予算300,000円、決算202,248円]

当協会の事業や国際交流に関する情報等、地域の国際化につながる様々な情報を紹介する機関紙「T I Aニュースやあ!」を発行した。

* 発行回数: 年4回

発行部数: 1,500部(各回)

配布先: 国際交流団体、市町、教育機関、賛助会員等

ウ 携帯メール多言語情報提供事業

[平成28年度予算564,000円、決算563,700円]

携帯電話のメールサービスを活用し、より多くの外国人住民へタイムリーで役立つ生活関連、イベント、防災情報等を多言語でスピーディーに提供した。なお、昨年度から配信言語に、日本語能力が不十分な外国人住民向けに「やさしい日本語」を加えている。

* 配信方法: メール配信(登録者)

* 配信内容: 生活情報、イベント情報、防災情報

* 配信言語: 日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、やさしい日本語(5か国語+1言語)

* 配信回数: 25回

* 登録者: 2,204人(平成29年3月末現在)

(2) 相談事業

ア 相談事業 【重点事業】

〔平成28年度予算1,026,000円、決算1,005,531円〕

国際交流相談員を常時配置し、県民や外国人住民等からの各種の相談に多言語で応じた。昨年度からは週1回ベトナム人相談員を配置しベトナム語による相談に応じるとともに、その他の言語については事前の予約により応じた。

また、専門機関と連携し精神保健、法律、在留資格・ビザに関する専門相談を実施した。

① 総合相談

- * 相談日： 毎週火曜日～土曜日 9：00～16：00
※ ベトナム語 毎週火曜日 9：00～12：00
- * 場所： とちぎ国際交流センター
- * 対応者： 相談員、通訳協力者等
- * 対応言語： 英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語等
- * 相談件数： 1,883件

② 精神保健相談

- * 相談日： 毎月2回 15：00～16：00
- * 場所： とちぎ国際交流センター
- * 対応者： 医師（栃木県精神保健福祉センター）
- * 対応言語： 英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語等
- * 相談件数： 8件（総合相談における心理相談：110件）

③ 法律相談

- * 相談日： 毎月第1火曜日（当日が祝日の場合は第3火曜日）
10：00～12：00
- * 場所： とちぎ国際交流センター
- * 対応者： 弁護士（栃木県弁護士会）、相談員、通訳協力者
- * 対応言語： 英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語等
- * 相談件数： 57件

④ 在留資格・ビザ相談

- * 相談日： 毎月第2水曜日（当日が祝日の場合は第3水曜日）
10：00～12：00
- * 場所： とちぎ国際交流センター
- * 対応者： 行政書士（栃木県行政書士会）、相談員、通訳協力者
- * 対応言語： 英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語等
- * 相談件数： 25件

⑤ 外国人のための無料法律相談会

- * 相談日： 平成28年11月12日（土）10：00～15：00
- * 会場： とちぎ国際交流センター
- * 対応者： 弁護士（栃木県弁護士会）、相談員、通訳協力者
- * 対応言語： 英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語等
- * 共催： 栃木県弁護士会
- * 相談件数： 5件

年度別相談区分別件数一覧

相談区分	26年度			27年度			28年度		
	外国人	日本人	計	外国人	日本人	計	外国人	日本人	計
ビザ・在留・旅券	146	23	169	172	17	189	175	18	193
結婚・離婚・家族・DV	89	16	105	113	13	126	146	18	164
医療・病院・心理	139	6	145	202	14	216	185	10	195
福祉・医療・生活	33	6	39	30	7	37	19	4	23
雇用・契約・労災	151	4	155	166	5	171	137	7	144
税金・年金・保険	75	0	75	130	6	136	98	1	99
警察・検察	18	1	19	21	31	52	5	2	7
調停・裁判	11	2	13	36	6	42	30	5	35
消費・金銭貸借	54	2	56	51	2	53	75	2	77
交通事故・違反・免許	36	11	44	46	10	56	54	5	59
学校教育	34	5	39	43	5	48	32	3	35
留学・奨学金	4	3	7	15	2	17	15	0	15
日本語・外国語学習	45	9	54	42	18	60	22	11	33
講師紹介依頼	2	9	11	1	5	6	1	17	18
通訳・翻訳依頼	95	226	321	101	265	366	108	267	375
交流	5	12	17	3	17	20	4	11	15
手続き関係	93	4	97	72	4	76	75	7	82
生活情報	193	28	221	226	24	250	198	17	215
その他	40	22	62	42	30	72	77	22	99
計	1,263	389	1,652	1,492	481	1,973	1,456	427	1,883

イ 通訳・翻訳協力事業（協力者バンク運営事業）

〔平成28年度予算10,000円、決算6,757円〕

外国からの来訪者や外国人住民との交流等を通じて友好親善と相互理解を促進するため、県民等から協力者を募集・登録し、ボランティア活動を行うバンクを運営した。

- * ホストファミリーバンク
 - ・ 活動件数： 15件
 - ・ バンク登録者： 31名（平成29年3月末現在）
- * トランスレーターバンク
 - ・ 内容： 公的機関への提出書類の翻訳、接見や診療時の通訳等
 - ・ 活動件数： 299件
 - ・ バンク登録者： 186名（平成29年3月末現在）
 - ・ Tタイムミーティング： バンク登録者同士の情報交換等（年2回開催）

(3) 人材育成事業

ア 災害時外国人支援事業 【重点事業】

〔平成28年度予算312,000円、決算249,243円〕

災害発生時に外国人を支援する「災害時外国人サポーターバンク」を運営し、サポーターや通訳・翻訳ボランティアとの連携、スキルアップを図るセミナーを開催した。また、外国人住民と日本人住民がともに学ぶ防災教室、災害時などにおいて広く外国人住民に情報が伝達されるよう外国人キーパーソンを活用することを目的としたネットワーク会議、県内市町国際交流協会との防災訓練「多言語翻訳シミュレーション」等を実施した。

① 災害時外国人サポーター養成セミナー

- * 日 時： 平成28年11月17日（木）13:30～16:30
- * 会 場： 小山市立中央公民館
- * 内 容： 講演 「災害発生！そのとき災害弱者に起きること～災害時の外国人支援の実例から考える～」
グループワーク 災害時の外国人支援の際の配慮の話し合い等
- * 講 師： 柴垣 禎氏（NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会理事、富山県職員）
- * 参加者： 22名
- * バンク登録者： 105名（平成29年3月末現在）

② 災害時外国人キーパーソンネットワーク会議

- * 日 時： 平成28年11月22日（火） 10：30～12：30
- * 会 場： とちぎ国際交流センター
- * 内 容： ・災害時の外国人キーパーソンを活用した情報伝達についての確認
・出身国の防災意識や災害時の対応についての情報交換
- * 参加者： 外国人キーパーソン8名（7か国）、関係機関等職員12名

③ 多文化共生に向けた防災教室

- * 日 時： 平成28年12月3日（土）10：30～12：30
- * 会 場： 佐野市城北地区公民館
- * 内 容： 日本の災害の紹介、防災クイズ、避難所体験等
- * 講 師： 稲葉 茂氏（NPO法人栃木県防災士会）
- * 参加者： 20名（外国人14名、日本人6名）

④ 栃木県内市町国際交流協会防災訓練「多言語翻訳シミュレーション」

- * 期 間： 平成29年3月15日（水）～17日（金）
- * 方 法： メーリングリストを活用した多言語翻訳シミュレーション
- * 言 語： 英語、スペイン語、中国語、ポルトガル語、タイ語、ドイツ語、韓国語、ネパール語、ベトナム語、ロシア語、やさしい日本語
- * 内 容： 台風による大雨が発生し、足利市が被災したと想定。同市に設置された災害多言語支援センターからの翻訳要請により、TIA及び市町国際交流協会が連携して多言語に翻訳した。
- * 参加者： TIA及び市町国際交流協会15団体（翻訳協力者46名）、災害時外国人サポーターバンク登録者8名

⑤ 関東地域国際化協会連絡協議会（関東ブロック）緊急連絡&多言語翻訳シミュレーション

- * 期 間： 平成28年9月28日（水）
- * 言 語： 英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル、タガログ語、タイ語、インドネシア語、ベトナム語、やさしい日本語
- * 内 容： 山形県で大地震が発生したと想定。協議会のメーリングリストを活用した緊急連絡及び東北・北海道ブロックからの翻訳要請により関東ブロックの各協会が災害情報等を分担して翻訳した。
- * 参加者： 栃木県からTIA職員3名

⑥ 栃木県・さくら市総合防災訓練

- * 日 時： 平成28年8月28日（日） 9：00～12：00
- * 会 場： さくら市総合公園
- * 内 容： 県国際課、さくら市、さくら市国際交流協会と協働し災害多言語支援センターを設置し、避難所巡回のシミュレーションの実施訓練を行った。
- * 参加者： 19名

イ 医療通訳セミナー

〔平成28年度予算132,000円、決算129,729円〕

外国人住民と医療機関の双方が安心して受診、診療を行えるようにするため、医療通訳について、広く一般に紹介する講演会を開催した。

- * 日 時： 平成28年6月25日（土）13：30～16：30
- * 会 場： とちぎ国際交流センター
- * 内 容： 講話 「医療通訳に必要なこと」
演習 言語ごとにグループに分かれて、医療現場におけるやりとりを参加者が通訳する体験
- * 講 師： 岩本弥生氏（NPO法人多言語社会リソースかながわ（MICかながわ）理事）
- * 参加者： 42名

ウ 日本語学習支援事業

〔平成28年度予算175,000円、決算165,474円〕

外国人住民の日本語学習を支援するため、日本語ボランティアを対象とした日本語教室の運営や教え方を学ぶ情報交換会を開催するとともに、日本語教育の現状と全国的な流れを紹介するセミナーとして「やさしい日本語」テーマに開催した。

① 日本語ボランティア情報交換会

〔第1回〕

- * 日 時：平成28年7月29日（金）13：30～16：30
- * 会 場：とちぎ国際交流センター
- * 内 容：講演&グループワーク 「生活の中から教室活動のタネを見つけよう～わくわく授業を目指して～」
- * 講 師：嶋田和子氏（一般社団法人アクラス日本語教育研究所代表理事）
- * 参加者：36名

〔第2回〕

- * 日 時：平成29年2月24日（金）13：30～16：30
- * 会 場：とちぎ国際交流センター
- * 内 容：講演&グループワーク 「対話で学ぶ『たのしい日本語学習』～レベル差なんてこわくない～」
- * 講 師：嶋田和子氏（一般社団法人アクラス日本語教育研究所代表理事）
- * 参加者：39名

② 日本語教育セミナー

- * 日 時：平成28年12月10日（土）13：30～16：30
- * 会 場：高根沢町農村環境改善センター
- * 内 容：講演&グループワーク やさしい日本語の紹介、やさしい日本語の書き換えなどの演習や評価
- * 講 師：柳田直美氏（一橋大学国際教育センター准教授）
- * 参加者：27名

エ 相談員・通訳協力者実務研修会

〔平成28年度予算102,000円、決算90,491円〕

外国人関連の相談員や通訳協力者を対象に、外国人に係る相談や通訳等の実務に関する研修会を開催した。

〔第1回〕

- * 日 時：平成28年10月7日（金）13：30～15：30
- * 会 場：とちぎ国際交流センター
- * 内 容：講演 「医療ソーシャルワーカーと外国人の医療」及びケーススタディ
- * 講 師：渡邊初実氏（自治医科大学附属病院医療ソーシャルワーカー）
- * 参加者：29名

〔第2回〕

- * 日 時：平成29年1月28日（土）13：00～15：00
- * 会 場：とちぎ国際交流センター
- * 内 容：講演&グループでの話し合い 外国人の子どもの教育と支援「多国籍・多文化共生の道『学校発、地域・未来行き』－日本語教室で出会った子たちから教わったこと－」
- * 講 師：田崎啓三氏（元小学校日本語指導教室教員、平出むつみ幼稚園副園長）
- * 参加者：26名
- ※ 多文化ソーシャルワーカーフォローアップ研修と併せて開催

オ 内地留学語学指導事業 【県教育委員会受託事業】

〔平成28年度予算501,000円、決算497,498円〕

外国人児童生徒教育拠点校における日本語指導教員の語学能力の向上を図るため、栃木県教育委員会が内地留学として派遣する教員にポルトガル語の習得指導を行った。

- * 期 間：前期 平成28年4月6日～平成28年9月28日（40回）
後期 平成28年10月5日～平成29年3月15日（40回）
- * 会 場：とちぎ国際交流センター
- * 対象者：教員4名（前期2名、後期2名）

カ 県民外国語講座

〔平成28年度予算584,000円、決算560,734円〕

地域国際化の担い手の育成と県民の異文化コミュニケーション能力の向上を図るため、外国

語講座を開催した。

① 英会話講座

- * 日 時：〔はじめての英会話1〕平成28年5月12日～7月28日の木曜日
10:30～12:00 (全10回)
- 〔はじめての英会話2〕平成28年9月29日～12月15日の木曜日
10:30～12:00 (全10回)
- 〔映画で学ぶ英会話〕平成29年1月12日～3月23日の木曜日
10:30～12:00 (全10回)

- * 会 場：とちぎ国際交流センター
- * 講 師：マック・マコーマック氏 (イギリス出身)
- * 受 講 者：67名 (はじめての英会話：23名、はじめての英会話2：21名、
映画で学ぶ英会話：23名)

- * 日 時：〔とちぎ おもてなし英会話〕平成28年10月4日～12月6日の火曜日
18:30～19:30 (全10回)

- * 会 場：とちぎ国際交流センター
- * 講 師：松本 淳 (TIA職員)
- * 受 講 者：24名

② ベトナム語講座

- * 日 時：〔はじめてのベトナム語〕平成28年10月22日～12月25日の土曜日
13:30～15:00 (全10回)

- * 会 場：とちぎ国際交流センター
- * 講 師：タン・ティ・ミ・ビン氏 (ベトナム出身)
- * 受 講 者：23名

キ 英語能力試験協力事業 【公益団体受託事業】

〔平成28年度予算889,000円、決算877,204円〕

(一財)国際ビジネスコミュニケーション協会が実施するTOEICテスト(国際コミュニケーション英語能力テスト)の運營業務を行った。

- * 実施日：平成28年5月29日、7月24日、9月25日、11月20日、
12月11日、平成29年1月29日、3月12日(各日曜日)

- * 実施会場：宇都宮大学峰キャンパス他
- * 受験者数：延べ2,401名

ク 多文化ソーシャルワーカー養成・活動事業 【重点事業】【県受託事業】

〔平成28年度予算484,000円、決算483,818円〕

複雑化、深刻化する問題を抱える外国人住民に対して、文化的・社会的な背景の違いを踏まえながらソーシャルワークの知識や方法を活用し、相談から解決まで継続した支援を行う「多文化ソーシャルワーク」を推進するため、引き続き多文化ソーシャルワーカー養成講座等の事業を実施した。

① 多文化ソーシャルワーカー養成セミナー

- * 日 時：平成28年9月3日～10月1日の土曜日
10:30～16:10 全5回(15コマ)

- * 会 場：とちぎ国際交流センター
- * 内 容：多文化ソーシャルワークに必要な知識や技術の研修
- * 講 師：石河久美子氏(日本福祉大学社会福祉学部教授)他10名
- * 受 講 者：27名(修了者数22名)

② フォローアップ研修及び意見交換会

- * 日 時：平成29年1月28日(土)13:00～16:00
- * 会 場：とちぎ国際交流センター
- ※ 相談員・通訳協力者実務研修会と併せて開催

〔フォローアップ研修〕

- * 内 容：講演&グループでの話し合い 外国人の子どもの教育と支援「多国籍・多文化共生の道『学校発、地域・未来行き』-日本語教室で出会った子たちから教わったこと-」

- * 講師： 田崎啓三氏（元小学校日本語指導教室教員、平出むつみ幼稚園副園長）
- * 参加者： 18名（平成25～28年度既受講者）

〔意見交換会〕

- * 内容： 母語を使った支援・使わない支援をテーマとした話し合い、活動上の課題の共有
- * 参加者： 15名（平成25～28年度既受講者）

③ 多文化共生出前講座

県民の多文化共生の意識啓発を図るため、多文化ソーシャルワーカー修了者による出前講座を実施した。

- ・日本語ボランティアレベルアップ講座（やさしい日本語のブラッシュアップ等）
平成28年8月5日（金）9：30～12：00 まちなか交流プラザ（鹿沼市）
- ・平成28年度第1回相談員・通訳協力者実務研修会（医療ソーシャルワーカーの役割等）
平成28年10月7日（金）13：30～15：30 とちぎ国際交流センター
- ・平成28年度外国人関係相談機関連絡会議（外国人住民からの相談傾向と支援）
平成29年3月3日（金）10：00～12：00 とちぎ国際交流センター

ケ グローバル企業人材確保支援事業 【重点事業】【県受託事業】

〔平成28年度予算1,112,000円、決算834,176円〕

少子高齢化の進展に伴う国内市場の縮小や企業活動のグローバル化が進むなか、県内企業等の海外展開を容易とする人材の確保が求められており、県内の外国人留学生や海外留学経験のある日本人学生等のグローバルな人材と海外展開を目指す中小企業とのマッチングを実施し、県内企業の人材確保支援等を行った。

① 外国人留学生インターシップ研修支援事業補助金受付業務

- * 申請企業数： 2社（株式会社ジェイピー、株式会社F&T JAPAN）
- * 参加留学生： 5名（TBC学院3名、宇都宮大学3名）
- * 実施期間： TBC学院（8月1日～13日 10日間（実働日数））
宇都宮大学（8月5日～10日 4日間（実働日数））

② 企業向けグローバル人材採用促進セミナー

- * 日時： 平成28年10月28日（金）13：30～16：30
- * 会場： 栃木県青年会館コンサーレ
- * 内容： 講演 「グローバル人材の採用について」
（株式会社ディスコ グローバル事業企画部 田中健志氏）
事例報告（株式会社板通 代表取締役 板橋信行氏）
在留資格変更等在留手続きについて（栃木県行政書士会 深見 史氏）
JICAの事業等について（JICA栃木デスク 熊倉百合子氏）
- * 参加者： 16名（15社）

③ グローバル人材のための県内企業バスツアー

- * 日時： 平成28年11月9日（水）
- * 訪問企業： 株式会社タスク（栃木市）、MINATO株式会社（宇都宮市）
- * 内容： 会社説明、施設見学、先輩からのメッセージ
- * 参加者： 19名

④ グローバル人材のための合同企業説明会

- * 日時： 平成28年12月6日（火）合同企業説明会 13：00～15：00
交流会 15：00～16：00
- * 会場： 栃木県総合文化センター
- * 参加企業： 10社
- * 参加者： 79名（グローバル人材参加者）

(4) 外国人支援事業

ア 留学生支援事業

[平成28年度予算20,000円、決算9,175円]

県内の大学等で学ぶ留学生の就学を支援するため、新規留学生ガイダンスを行うとともに、各大学担当者との連絡会議を開催した。また、留学生と県民との交流を図り、相互理解を促進するためホームステイを実施した。

① 各大学等留学生担当者会議

- * 日 時：平成28年4月21日(木) 13:30~15:30
- * 会 場：とちぎ国際交流センター
- * 参加者：各大学等留学生担当者等18名

② 新規留学生ガイダンス&懇親パーティー

- * 日 時：平成28年5月28日(土) 10:30~14:00
- * 会 場：とちぎ国際交流センター
- * 共 催：栃木県地域留学生交流推進協議会
- * 参加者：新規留学生54名

③ 県内留学生ホームステイプログラム

- * 日 時：平成28年10月29日(土)~30日(日)
- * 共 催：栃木県地域留学生交流推進協議会
- * 参加者：4大学16名

イ 外国人就労支援事業 【新規事業】【県受託事業】

[平成28年度予算349,000円、決算287,985円]

① 就労相談窓口の設置・専門相談員の配置

外国人住民のための就労相談窓口を公益財団法人栃木県国際交流協会内に設置し、専門相談員を配置し、外国人住民からの様々な就労関係相談に対応した。

- * 設置期間：平成28年6月~9月(4か月)
- * 専門相談員：1名
- * 相談件数：57件

② 外国人等職場体験

求職中の外国人住民を対象に、様々な職場を訪問し、仕事内容を学ぶ「職場体験プログラム」を7月・9月に実施した。

- * 職場体験回数：計10回(5か所×2回)
- * 職種及び期日：
 - ① レストラン(中国料理竹園) 7/20(水)、9/1(木)
 - ② 介護施設(特別養護老人ホームさつき荘) 7/21(木)、9/2(金)
 - ③ 製造工場(石川ガスケツト株式会社) 7/27(水)、9/6(火)
 - ④ スーパーマーケット(株式会社かましん) 7/29(金)、9/7(水)
 - ⑤ 国際交流(TIA) 7/28(木)、9/9(金)
- * 参加者延べ数：34名

③ 外国人等就職支援セミナー

求職中の外国人住民を対象に、就職・就労に必要な能力のスキルアップを図るための「外国人住民のための就労支援セミナー」を開催した。

[セミナー①]

- * 日 時：平成28年7月6日(水) 10:00~12:00
平成28年7月8日(金) 10:00~12:00
平成28年7月9日(土) 10:00~12:00
- * 会 場：とちぎ国際交流センター
- * 講 師：柴田寿美代氏(ランスタッド株式会社所属)
- * 内 容：就職活動の準備、履歴書の書き方、面接時のマナー、ハローワークの利用方法等について説明した。
- * 参加者：計61名

[セミナー②]

- * 日 時：平成28年7月13日(水) 10:00~12:00
平成28年7月15日(金) 10:00~12:00

平成28年7月16日(土) 10:00~12:00

- * 会場：とちぎ国際交流センター
- * 講師：TIA職員、日本語友の会会員
- * 内容：「日本の職場のマナーと会話」をテーマに、職場でのあいさつ、返事・あいづち、遅刻するとき・休むときの電話連絡、上司との話し方等についてロールプレイングを行い、参加者が実際に体験した。
- * 参加者：計70名(7月13日/29名、7月15日/27名、7月16日/14名)

ウ 「東京オリンピック等交流支援」ニーズ調査 【新規事業】

[平成28年度予算130,000円、決算20,525円]

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けて、栃木県内市町が「キャンプ地誘致」、「ホストタウン登録」、「インバウンド促進」に対してどのように取り組んでいるのかをアンケート調査した。

また、トランスレーターバンク登録者に対し、スポーツ関係の通訳・翻訳の経験やホストタウンに係る通訳・通訳協力等についてアンケート調査した。

(5) 多文化共生推進事業

ア 多文化共生推進事業

[平成28年度予算10,810,000円、決算9,693,476円]

国際交流・国際協力活動を行う国際交流団体等に活動の場を提供するため、とちぎ国際交流センターの施設を無料で貸し出した。また、センター内の施設等を開放するとともに、各種情報を提供し、県民の国際交流・国際協力活動や外国人住民を支援した。

① ボランティア活動の施設提供

- * センター来館者数：年間26,782人(一般来館者、会議・研修等参加者)
- * 企画展示室利用状況
 - ・ 利用件数：4件(常設展示を除く)
- * 会議室等利用状況(企画展示室、友好交流室を除く)
 - ・ 利用件数：1,335件(うちTIA使用188件)
 - ・ 稼働率：56.2%

② 県民等への施設開放

- * 図書閲覧室の利用
 - ・ 図書貸出件数：498件
 - ・ ビデオ・DVD等貸出件数：なし
 - ・ 国旗貸出件数：17件
- * メッセージボードの利用
 - ・ 掲示件数：11件
 - ・ 掲示内容：外国語・日本語教授、物品売買、友人募集等
- * インターネットコーナー利用件数：156件
- * 提供内容：国際交流・国際協力・国際理解活動のイベント、研修会等
- * 貸出場所：企画展示室、多目的ホール、研修室、会議室、文化体験室等

3 国際交流に関する事業

(1) 国際交流推進事業

ア 国際交流団体連携推進事業

[平成28年度予算40,000円、決算20,708円]

① 国際交流団体との連携活動支援

協会ホームページに県内の国際交流団体の活動状況等を掲載するとともに、国際交流団体相互の連携と情報交換を図るための会議を開催した。

- * 国際交流団体掲載数：121団体(平成29年3月末現在)
- * 市町国際交流協会連絡会議
 - ・ 日時：平成28年11月25日(金) 13:30~16:30
 - ・ 内容：市町協会との協働・連携事業等

② 国際交流団体の行催事に対する協力

国際交流団体の国際交流催事及び講演会、フェスティバル等の行催事後援及び広報に協力した。

* 後援件数： 32件

イ 海外交流支援事業 【県受託事業】

[平成28年度予算3,242,000円、決算2,992,674円]

在外県人会に運営費を助成するとともに、県紹介資料の送付や定期メールマガジンの配信により栃木県勢情報を提供した。

* 在外県人会： 在伯栃木県人会、アマゾン栃木県人会、アルゼンチン栃木県人会、パラグアイ栃木県人会、在ペルー栃木県人会、南加栃木県人会

4 国際協力に関する事業

(1) 国際協力推進事業

ア 国際協力機構（JICA）協力事業

独立行政法人国際協力機構（JICA）が県内国際協力の窓口として配置している栃木デスクの運営を支援した。また、JICAが実施する中小企業海外展開支援事業の相談窓口の運営に協力した。

イ JICA青年研修事業 【JICA受託事業】

[平成28年度予算400,000円、決算293,721円]

マレーシアの母子保健サービスを向上させるため、青年層の研修員を本県に受入れ、国・栃木県・宇都宮市の母子保健行政、地域の中核病院・産婦人科医院・助産院等の医療機関の役割、住民への母子保健サービス、学校の母子保健教育など研修プログラムを実施した。

* 研修名： マレーシア／母子保健実施管理コース

* 研修期間： 平成28年10月18日（火）～10月31日（月）

* 研修員： マレーシア保健省等の医師及び保健師15名

* 研修機関： 県西健康福祉センター、自治医科大学、済生会宇都宮病院、ことり助産院、宇都宮市保健所、宇都宮市保健センター、宇都宮市立中央小学校、宇都宮東高校・附属中学校他

ウ JICA教師海外研修報告会

本県における国際理解教育を推進するため、JICA教師海外研修（スリランカ、タンザニア）参加者による現地報告、授業実践などの研修報告会を開催した。

* 日時： 平成29年1月28日（土）10:00～12:00

* 会場： とちぎ国際交流センター

* 講師： 行政コース（スリランカ）

興野寛久教諭（栃木県総合教育センター研修部）

教員コース（タンザニア）

鯉沼幸乃教諭（市貝町立小貝小学校）

高橋郁美教諭（宇都宮市立昭和小学校）

田子 翼教諭（佐野市立田沼小学校）

* 共催： JICA筑波

* 参加者： 17名

5 国際理解に関する事業

(1) 国際理解推進事業

ア 国際理解推進事業

[平成28年度予算45,000円、決算9,125円]

小・中学校や高等学校または公民館等からの要請に応じて、国際理解教育や国際理解講座にTIA職員、JICA栃木デスク、国際理解講師バンク登録者（青年海外協力隊OB・OG、外国人住民）等を派遣した。

また、とちぎ国際交流センターを活用した国際理解に関する中学生の職場体験及び教員の節目研修の実施に協力した。

* 国際理解講師バンク登録者数： 95名（平成29年3月末現在）

* 講師派遣： 24件（受講者総数2,892名）

* 職場体験の受入： 中学校5校から中学生18名

* 教員の受入： 小学校1校から教員1名

イ とちぎグローバルセミナー

[平成 28 年度予算 90,000 円、決算 67,726 円]

県内で国際理解や国際協力の活動を行う 14 の民間団体等が集まり、それぞれに特長を生かした 14 のセミナーを集中開催し、県民の国際理解を推進した。

* 期 日： 平成 28 年 7 月 23 日（土）～8 月 27 日（土）

* 会 場： とちぎ国際交流センター

* 内容（実施団体）：

① 7 月 23 日（土）

i) 夏・水・花（交流会「仲間」）

ii) ネパールの子供も達の暮らし、そして震災を経て（ネパール支援有志の会サンガサンガイ・ハテマロ会）

iii) ブラジル「ゲーム」と「おやつ」（うつのみやラチーノス）

② 7 月 26 日（火）

i) えいごでポーン（とちぎ YMCA）

③ 7 月 30 日（土）

i) 飛びたて高校生！10 代の留学の意義！（グローバル・グループ）

ii) もっと知ろう！「異文化」について（栃木県産業労働観光部国際課）

④ 8 月 6 日（土）

i) 英語ディベート 世界への挑戦 Part 3（宇都宮高校英語部）

ii) 「ハラル」知ってル？ 15 億人の食生活！（宇都宮大学ハラル研究会学生の会）

iii) 世界の果てまで行ってきた！！（栃木県青年海外協力隊 OB 会）

⑤ 8 月 20 日（土）

i) 世界をぐるっとイッテ Q！（シャプラニールとちぎ架け橋の会）

ii) 中国水墨画体験～手ぶらでお気軽に！（蘭竹坊）

⑥ 8 月 27 日（土）

i) ちょっとり タイを知ろう！（NPO 法人デックタイ グループ）

ii) 世界の難民と日本の難民（アムネスティ・インターナショナル宇都宮グループ）

iii) 台湾に行きタイワン～（栃木台湾總會）

* 共 催： JICA 筑波

* 参 加 者： 延べ 349 名

ウ 国際理解教育実践セミナー

[平成 28 年度予算 95,000 円、決算 53,704 円]

国際理解教育に関する実践セミナーを開催し、国際理解教育の担い手となる人材育成を図るとともに、本県における国際理解教育を促進した。

* 日 時： 平成 29 年 2 月 25 日（土）10:00～16:00

* 会 場： とちぎ国際交流センター

* テー マ： アクティブ・ラーニングを盛り上げる上手なファシリテーション

* 講 師： 木下理仁氏（かながわ開発教育センター K-DEC 事務局長）

* 共 催： JICA 筑波

* 参 加 者： 30 名